文化的景観研究集会（第４回）

文化的景観の現在

保護行政・学術研究の中間総括

2011 年 12 月 16 日（金）～ 17 日（土）

会場：明日香村かんなびホール・平城宮跡資料館講堂

主催：奈良文化財研究所

平成 17 年4月の改正文化財保護法施行から6年以上が経過し、重要文化的景観の選定も 29 件に及んでいます。整備活用の運用や計画策定についても随時進行しつつあり、保護行政の全貌を俯瞰すべき時期が到来しているといえるでしょう。また、平成 23 年3月 11 日に起こった東日本大震災からの復興が進められる現在、文化的景観の観点においても、地域特性に応じた復興策、特にランドスケープ再生において、貢献しうる役割は小さくありません。こうした時期と状況をとらえ、今年度の文化的景観研究集会では、「文化的景観の現在」と題して、文化的景観の保護行政と学術研究に関する中間総括を試みます。

文化的景観の保護は、文化財保護法の運用に止まらず、自治体の総合施策として取り組まねばない課題です。従って、各自治体における総合施策としての取り組みにつき、情報共有をより積極的に進めていくべきでしょう。その一方で、文化財保護法における保護制度の運用についても、方法を吟味し、よりわかりやすく、使いやすい運用のあり方を模索していかねばなりません。

文化的景観は、保護行政の面だけでなく、学術研究面においても、各分野に新たな視覚を持ち込みつつあります。学術各分野における文化的景観の意味を見直すこと、それが切り開く新たな展開を概括すること、そして、学分野を横断することで生まれる新たな視覚について領域横断的に議論すること。領域横断を前提とする文化的景観の可能性を広げるべく、文化的景観に関わる学術研究の課題についても積極的に採り上げていくべきでしょう。

本研究集会では、文化的景観をめぐる諸活動について、以上の2つの視点を軸にした中間総括を試み、文化的景観の将来を見据えながら、その概念と制度の拡張の可能性を探りたく思います。

12月16日（金）

【現地見学会】 …… 貸切バスで移動　定員 100 名

13：00　近鉄飛鳥駅前集合

13：15 〜 14：45　奥飛鳥の文化的景観視察 （参加費 1,000 円）

【特別講演・鼎談】 …… 会場 かんなびホール　定員 100 名

15：10 〜 16：00　「東日本大震災とランドスケープの再生」　広田純一氏（岩手大学）

16：00 〜 17：30　「飛鳥の歴史的風土と文化的景観」

増井正哉氏（奈良女子大学），寺西章氏（NPO 法人明日香の未来を創る会）

宮前保子氏（スペースビジョン研究所），相原嘉之氏（明日香村教育委員会）

【情報交換会】

18：00 〜 20：00　於：cafe ＋ eats ＋ bar ポルカドット（橿原神宮前駅前、会費 5,000 円）

12月17日（土） …… 会場 平城宮跡資料館講堂　定員 200 名

8：30　受付開始

9：00　開会挨拶　松村恵司（奈良文化財研究所長）

【第Ⅰ部 保護行政に関する総括】

9：05 〜 9：35　「文化的景観保護行政の6年」　鈴木地平氏（文化庁記念物課）

9：35 〜 10：05　「文化的景観保護制度の運用状況」　今村洋一氏（新潟大学）

10：05 〜 10：35　「自治体の諸施策における文化的景観の位置付けと制度の活用」

植野健治氏（平戸市教育委員会）

10：35 〜 10：50　— Coffee Break —

【第Ⅱ部 学術研究に関する総括】

10：50 〜 11：20　「都市・建築史と文化的景観」　高橋康夫氏（花園大学）

11：20 〜 11：50　「景観生態学と文化的景観」　中越信和氏（広島大学）

11：50 〜 13：00　— Lunch —

13：00 〜 13：30　「文化的景観とまちづくり」　田中尚人氏（熊本大学）

13：30 〜 14：00　「農学・造園学における文化的景観」　惠谷浩子（奈良文化財研究所）

【第Ⅲ部 事例報告】

14：00 〜 14：20　「利根川・渡良瀬川合流域の水場景観」　宮田裕紀枝氏（板倉町教育委員会）

14：20 〜 14：40　「樫原の棚田」　新開晴美氏（上勝町教育委員会）

14：40 〜 15：00　「四万十川流域の文化的景観における行政連携」

溝渕博彦氏（NPO 高知文化財研究所）

15：00 〜 15：15　— Coffee Break —

【総合討議】

15：15 〜 17：00　座長：清水重敦（奈良文化財研究所）

総括コメント：篠原修氏（東京大学名誉教授）

登壇者：報告者各位

17：00　閉会挨拶　小野健吉（奈良文化財研究所文化遺産部長）

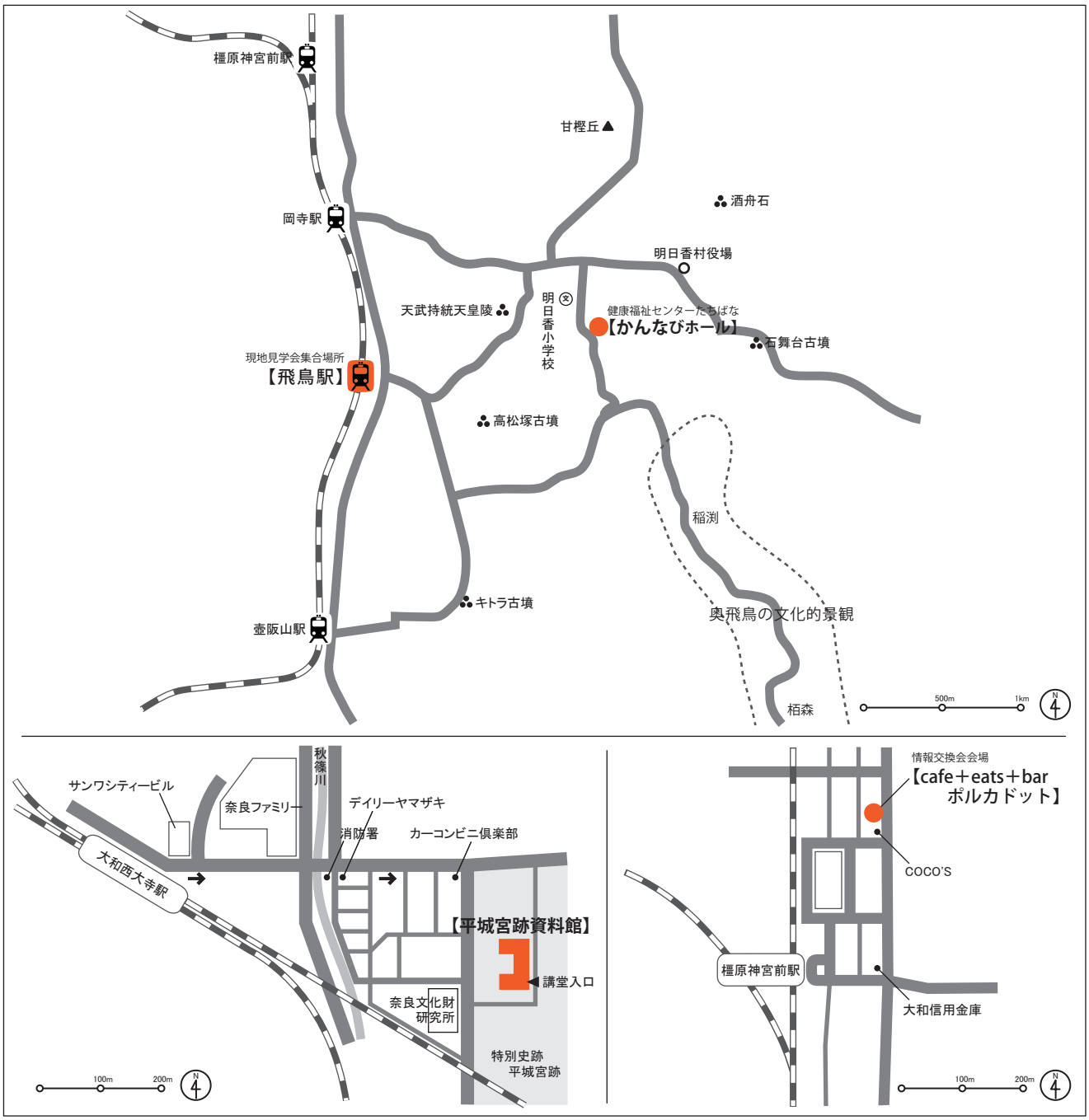
参加申込・お問い合わせ先

参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX・郵送・メールにてご返信ください。会場の都合上、参加人数は、1日目（12月16日）先着100名、2日目（12月17日）先着200名を目安とし、申込締切は11月末日とします。なお、定員数を超えて申込みいただいた場合のみご連絡いたします。当方から連絡のない場合は、当日会場に直接お越しください。

【問合せ先】
独立行政法人国立文化財機構　奈良文化財研究所　文化遺産部景観研究室　　恵谷　浩子
〒630-8577　奈良県奈良市二条町2-9-1　　TEL：0742-30-6816　　FAX：0742-.30-6841
E-mail：edani@nabunken.go.jp

会場・アクセス

1日目（12月16日）【基調講演・対談】健康福祉センターたちばな内　かんなびホール
TEL：0744-54-5330　　近鉄飛鳥駅よりバス約5分
【情報交換会】　　cafe ＋ eats ＋ bar ポルカドット
TEL：0744-23-8777　　近鉄橿原神宮前駅より徒歩約10分
2日目（12月17日）【講演・総合討議】奈良文化財研究所　平城宮跡資料館講堂
TEL：0742-34-3931　　近鉄大和西大寺駅より徒歩約5分



文化的景観研究集会（第4回）参加申込書

■氏　名（フリガナ）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

■所　属＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

■住　所　（所属先・自宅）←いずれかに〇をしてください。［以下同様］

〒＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

■電話番号　（所属先・自宅）＿＿＿＿＿＿（　　）＿＿＿＿＿＿

■ FAX 番号（所属先・自宅）＿＿＿＿＿＿（　　）＿＿＿＿＿＿

■ E-mail　（所属先・自宅）＿＿＿＿＿＿@＿＿＿＿＿＿

■参加日［a、b、cのいずれか該当するものに〇を付けてください。］

a．16日と17日の両日とも参加する。

b．16日のみ参加する。

c．17日のみ参加する。

■現地見学会（16日 13:00 ～ 14:45、参加費 1,000 円）

［a、bのいずれか該当するものに〇を付けてください。］

a．参加する。

b．参加しない。

■情報交換会（16日 18:00 ～ 20:00、会費 5,000 円、私費での参加になります。）

［a、bのいずれか該当するものに〇を付けてください。］

a．参加する。

b．参加しない。

※　ご記入いただいた内容は、本研究集会に係る御案内等のほかは使用いたしません。
※　準備の都合上、お申し込み締切は11月末日を目途とさせていただきます。
※　定員を超える申込をいただいた場合のみ当方からご連絡させていただきます。

宛先：奈良文化財研究所　文化遺産部　景観研究室
【郵送の場合】〒 630-8577　奈良県奈良市二条町2－9－1
【FAX の場合】0742－30－6841
【Mail の場合】 keikan@nabunken.go.jp